

地域協議会だより

第48号

令和5年4月発行

●木花地域自治区地域協議会から宮崎市へ「意見書」の提出を行います

地域協議会では、木花公民館の建替えについて協議を続けています。

令和4年第3回地域協議会で、複合化する機能と、現地での建替えという方針をまとめた意見書が承認されたことから、令和4年9月29日に大神会長、黒岩副会長、吉野拠点づくり専門委員長の3名で市長室を訪問し、「木花公民館建替えに伴う複合化について」の意見書を、清山知憲市長へ提出しました。

第4回地域協議会では、地域コミュニティ課から、現地での建替え方針や、複合化する機能、私有地の購入、児童プールの廃止など、地域協議会の意見が反映された内容の計画について報告がありました。

【意見書提出時の様子】



●令和4年度 第3回木花地域協議会(令和4年11月24日)

【協議事項】 ●宮崎市地域コミュニティ活動交付金事業の中間報告について
議案について承認されました。

■宮崎市地域コミュニティ活動交付金事業とは？

宮崎市では、住民主体のまちづくりを推進するとともに、地域の特色を生かした魅力ある地域を形成、発展させていくため、地域課題解決に向けた活動の財源として、活動交付金を交付しています。

木花地域においては、木花地域まちづくり推進委員会の活動費として使用されており、児童の登下校見守りや、防犯パトロール、伝統文化の継承活動等、色々な事業を行っています。

今回の中間報告では、予算の執行状況について報告がありました。執行率は32%で、これはコロナ禍によるイベントの中止などで事業費の支出が少なかったことが大きな原因です。

●令和4年度 第4回木花地域協議会(令和5年2月24日)

【協議事項】 ●令和4年度宮崎市地域コミュニティ活動交付金事業実績変更(防災資機材購入積立金事業の追加)について
●地域魅力発信プランの実現率に係る評価について
→地域に於けるプランの共有や連携及び進捗がほぼ順調に推移
●木花地域協議会委員の補充選任について→欠員1名は補充しない
●令和5年度の開催予定について
全ての議案について承認されました。

■地域魅力発信プラン「きばなのきずな」について

「地域魅力発信プラン」は、地域の現状を把握したうえで、“将来はこんな地域にしたい”という将来像を明確にし、その実現のために地域全体で取り組むべきことをまとめた、地域自治区ごとの計画です。

木花地域では、「きばなのきずな」として7つのテーマ(福祉、安心、環境、文化、学び、ひと、振興)を掲げ、様々な団体が目標に向かって活動を続けています。(令和4年3月改訂)また、プランの実現率について毎年評価を行っています。



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)が始まりました

コミュニティ・スクールとは、校長、保護者、地域住民で構成する「学校運営協議会」を設置した学校のことです。学校運営に地域の声を生かし、地域一丸となって特色ある学校づくりを進めていくことができる仕組みです。

宮崎市では令和2年度に導入され、木花中学校区では令和4年度から運営開始し、木花地域まちづくり推進委員会や木花地区社会福祉協議会の他、自治会をはじめとした各種地域団体やPTA等が委員として参加して学校運営方針等に対する協議や意見交換等を行っています。

未来を担う子供たちのため、地域として何ができるか、皆さんも一緒に考えてみませんか。

